［広報］ 鮫川村広報紙

さめがわ

12
2011 No. 692
平成23年12月１日発行



がんばろう
ふくしま！

■**ほっとニュース**
二つの小学校で学習発表会
赤坂基さんが総務大臣表彰受賞 ほか

［表紙写真］
食と農の給食交流会／11月４日



中山間における６次産業化の取り組みが話されたシンポジウム


あいさつを述べる大澤貫寿東京農業大学長


村内の農産物をふんだんに使った料理を味わいながら、交流を深めた

[クローズアップ]東京農業大学

実践総合農学会第６回地方大会

東京農業大学が事務局となっている「実践総合農学会第６回地方大会」は11月５日・６日の２日間、村公民館で開催されました。

この学会は、昨年６月に村と同大学が連携を結んだことにより本村での開催が実現しました。初日は、ＮＡＲＯ食品総合研究所の林清所長が「放射能汚染と風評被害」と題して基調講演が行われた後、同大の高野克己教授、農研機構九州沖縄農業研究センターの後藤一寿氏、鈴木治男村役場総務課長がそれぞれ報告。引き続き、六次産業化をテーマにしたパネルディスカッションが行われ、報告した四人が出席者の質問に答えました。

２日目は、「地域資源を活かした鮫川村の活性化−東京農業大学短期大学部研究プロジェクトの取り組み−」をテーマにした地域シンポジウムと「食・農・環境」に関わるユニークな実践事例や研究成果を報告する個別研究報告が行われました。

初日の夜には、「鮫川の恵みと食文化を堪能する」をテーマにした交流会が開かれ、村内の農産物をふんだんに使った料理を味わいながら村おこしについて交流を深めました。

実践総合農学会第６回地方大会（２日目）

～東京農業大学短期大学部研究プロジェクトの取り組み～

●**研究の目的**　中山間地域は里山といわれる地域。美しく自然豊かな里山景観は、農林業中心の人々の暮らしにより守られてきた。中山間地域の約６割は過疎地域である現状と同様に里山の原風景を残した鮫川村でも里山景観の荒廃が進んでいる。この研究は典型的な中山間地域の鮫川村を対象とした特定地域研究で、山村環境、遊休荒廃農地の再生に寄与する研究に取り組むこととした。

●**報告内容**

舘短期大学部長をコーディネーターに次の研究内容が報告されました。

■**入江彰昭環境緑地学科准教授**

・山村環境の整備、再生、発展に関する研究
　-舘山公園の整備、再生-

■**鈴木伸一環境緑地学科教授**

・鮫川村の植物的自然に基づいた景観構造とその解析
　-環境整備の基盤としての総和群集法を用いた景観区分の試み-

■**篠原卓生物生産技術学科准教授**

・鮫川村のダイズ生産安定に関する研究
　-鮫川村で生産されたダイズの種子活力調査-

■**穂坂賢醸造学科教授**

・かぼちゃ（土手かぼちゃ）を活用したかぼちゃ焼酎の開発
　（鮫川村の村花（やまゆり）からの有用酵母の分離とかぼちゃ焼酎への利用）

■**石田裕栄養学科教授**

・鮫川村における新規特産品開発および特産品創出のための調査
　-鮫川村の水資源の活用-



舘　博教授
【東京農業大学短期大学部長】

東京農業大学短期大学部長の舘博教授から、これまでの鮫川村との関わりや連携協定までの歩みを報告。その後、鮫川村を事例とした中山間地域の活性化に関するプロジェクトの取り組みが紹介されました。また、教授らから研究課題が報告され、成果をもとにした村の活性化の方向が議論が行われました。



シンポジウムで、研究を実践に移していく要望を訴える大樂村長



個別研究報告の様子

【個別研究報告】

食・農・環境に関わるユニークな実践事例や研究成果が、２つの会場で学生から報告されました。

このうち、西山字馬場地内の山林と渡瀬字中山地内のほ場で、「森林土壌が炭素ストックに果たす役割」をテーマに、実証実験を実施。発表では、学生から実験の報告が行われました。



杉林の中でデータを採取する学生

小学生の部

■俳句

田んぼにはほたるの学校きれいだな
青生野小二年　棚井　綾香（あやか）

なつまつりわたあめぴんくきれいだな
鮫川小一年　宗田　奈々（なな）

わだいこの音がひびくよ体の中
鮫川小二年　高野　敦輝（あつき）

夜の川ホタルの光がほわほわと
鮫川小五年　橋本　侑香（ゆか）

■短歌

夏の日にきれいに色づくひまわりが
太陽（ひかり）をあびて空へと登る
青生野小六年　長井　萌（もえ）

■詩

小さな竜巻き
鮫川小五年　金澤　紗華（すずか）

かれ葉が落ちて
風がふく
ピューピューと歌がはじまる
みればかれ葉がおどってる
くるくる
くるくる
それとも鬼ごっこかな
つかまらないように
がんばって

中学生の部

■俳句

迎え火に我が家に帰るおじいちゃん
鮫川中三年　石井　智大（ともひろ）

■短歌

消えないで小さな明かりぱちぱちと
線香花火に思いをよせる
鮫川中一年　芳賀　美咲（みさき）

■詩

夏祭り
鮫川中三年　北條　瑞希（みずき）

甘いりんご飴を右手
はぐれないようにみんなで繋いだ左手
浴衣を着てはしゃいだり
花火の大きな音にビックリしたり
ひとつのかき氷みんなで食べたり
ラムネのビー玉集めてみたり
花火も見ないで話し込んだり
知ってる人に会っておどろいたり
欲しいものが当らないクジを何回も引いたり
金魚すくいを探したり
去年の想い出話したり
私は胸の中
時間よ止まれとくり返す

第15回村こども俳句・短歌・詩のコンクール 最優秀賞受賞作品紹介





奥貫会長から賞状を手渡される受賞者（上…こども俳句・短歌・詩のコンクール部門、下…家族への短い手紙部門）

村青少年健全育成推進協議会（会長・奥貫洋村教育長）と鮫川村小中学校校長会主催の「第15回鮫川村こども俳句・短歌・詩のコンクール」と「第４回家族への短い手紙」の審査会は10月上旬に村公民館で開かれました。

「こども俳句・短歌・詩のコンクール」には、村内の小・中学生が各部門（俳句・短歌・詩）に131点が応募。「家族への短い手紙」には、村内の小中学生から家族に伝えたい思いを短い手紙で表現した258点の作品を応募。厳正な審査の結果、それぞれ最優秀賞が選ばれました。

表彰は、11月３日に行われた第16回村少年主張大会の席上で行われ、奥貫会長から受賞者に賞状が手渡されました。

第４回家族への短い手紙最優秀賞作品

中川西峻來くん・幸雄さん親子

パパへ

鮫川小一年　中川西峻來（たから）

パパ、いつもおしごとがんばってるね。ありがとう。パパとあそびたくて、さわいでしまうこともあるね。ごめんね。ぼくはパパとやきゅうにいったり、プールにいくのがだいすきです。しかられても、すこしたつとだいすきにもどります。ぼくにこどもができたら、パパみたいにしてあげたいな。

元気、優しさ、勇気

父親　中川西幸雄

「行ってきます。」とお父さんも通った小学校へ元気よく出かける峻來の姿を見ると、お父さんも元気になるよ。毎日学校へ行くこと、あいさつすること、いろいろあるけど、毎日続けることが大切なんだよ。元気いっぱいの笑顔、思いやる優しさ、挑戦する勇気を、もっともっと大きくしてね。男と男の約束。

北條綾乃さん・美子さん親子

お母さん

鮫川小三年　北條　綾乃（あやの）

お母さん、地しんの後原発じこがあって、おにいちゃんと、ばあちゃんと、じいちゃんと、はままつのしんせきの家におとまりしていたときに、お母さんのゆめを見て、おきたらさびしくてないちゃったよ。けれど家に帰ってきたら元気になれてうれしかったよ。お母さん大すき、どこにいってもわすれないよ、お母さん。

大好きだよ

母親　北條　美子

綾乃へ、原発事故の後、浜松へ向かうあなた達を見送る時、新幹線の中は満員なのに、ホームで見送る人はお母さんたった一人しかいなくて、とても悲しかったです。

はなれていたのは短い期間だったけど、お母さんはずっとさみしくて、太喜と綾乃のことを考えていました。

綾乃、大好きだよ。

山本菜々海さん・三枝子さん親子

大好き

鮫川小五年　山本菜々海（ななみ）

お母さんは、私を今までいっしょうけんめいに育ててくれてありがとう。体が弱かった小さい私をこんなに成長させてくれたのはお母さんのおかげです。そんな優しくて、たまにおこるお母さんが大好きです。だから体の弱かった私は、家族で一番元気な子供になったんだと思います。これからもよろしくね。

ありがとう

母親　山本三枝子

あなたが誕生してから十一年だね。幼い頃は体が弱く、入退院の繰り返しだったね。今ではその頃がうそのような位にたくましくなり、運動会、陸上大会、水泳にマラソン記録会と積極的に頑張っている姿を見て、一緒に喜んだり、くやしがったりできる事が、お母さんの幸せです。ありがとうね。

橋本明寿香さん・正子さん親子

努力

鮫川中一年　橋本明寿香（あすか）

将来の夢なんて思って無い。人間が生きていくには、希望や夢が必要だと思います。だからこそ、小さな目標でも良いから少しずつ考えて行動したいです。それが達成できるようになったら、大きな希望や目標をつくっていけたら良いなと思います。努力は必ずむくわれる。その言葉を自分で試したいです。

夢は叶えるもの

母親　橋本　正子

中学生になって勉強に部活に忙しくなり、ゆっくり話し合う機会が少し短くなったように感じますが、明寿香の頑張る姿を見守ってます。将来の夢なんてと思うかもしれないけれど、あきらめずに努力すれば必ず夢は叶います。努力は人を裏切りません。信じて頑張れば叶えられるので希望を持って頑張ろう。

2年連続で敢闘賞

第23回ふくしま駅伝



前年を大きく上回る活躍を見せた鮫川村チーム

第23回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）は11月20日、白河総合運動公園（白河市）をスタートし、県庁前（福島市）をゴールとする16区間（96・5キロ）のコースで行われました。

大会には県内から49チームが参加。今年22回目の出場となった鮫川村チームは、各選手が懸命にタスキをつなぎ、総合31位（前回39位）、村の部6位と見事な走りを見せ、2年連続敢闘賞を受賞しました。

また、個人成績では、10区の圓井彰彦選手（西山字鬼越出身・マツダ㈱）が総合の部で区間賞を受賞しました。

村学校給食センターが文部科学大臣表彰受賞

学校給食優良学校等・共同調理場部門



賞状を手にする芳賀公美栄養技師

文部科学省主催の第62回全国学校給食研究協議会が11月8日、広島県広島市で開かれ、その席上で村学校給食センターが学校給食優良学校等・共同調理場部門で文部科学大臣表彰を受賞しました。

この表彰は、学校給食の普及と充実を図るため、優秀な成果をあげた学校や共同調理場を表彰するもので、全国から59の学校や個人、団体などが受賞。村学校給食センターは、地産地消や地場産品の活用が認められ、今回の受賞となりました。

一緒に遊ぼう！こどもセンターで

平成24年度幼稚園・保育園入園児童募集

平成24年4月から鮫川幼稚園・鮫川保育園に入園を希望する児童の申し込みを次により受け付けます。

■幼稚園・保育園の概要

所在地　赤坂西野字酒垂3番地3（こどもセンター内）

定員　▼幼稚園…60人　▼保育園…120人

開園時間　午前7時から午後6時30分まで



「こどもセンターにおいでよ」

■幼稚園児募集概要

対象児童　幼児（5歳児）

入園基準　平成18年4月2日から平成19年4月1日までに生まれ村内に居住していること

手続きに必要なもの

①入園志願書（こどもセンターまたは村教育委員会にあります）

②お子さんの住民票抄本

受付期限　12月15日（木）

受付場所　こどもセンターまたは村教育委員会

その他　幼稚園では、園児の預かり保育も行いますので、希望される方は申し込んでください。

■保育園児募集概要

対象児童　乳児（6か月以上）から4歳児まで

入園基準　児童の保護者が次のいずれかに該当し、家庭内で保育ができない場合

①日中に家庭外で仕事をしている場合

②日中に家庭内で家事以外の仕事をしている場合

③父親あるいは母親の両方またはいずれかがいない場合

④母親が出産または父親あるいは母親のいずれかが病人・障がい者などの場合

⑤病人や障がい者などの看護をしている場合

⑥家庭が災害にあった場合

手続きに必要なもの

①保育園入園申込書（こどもセンターまたは住民福祉課にあります）

②両親の就労状況を証明する書類（勤務・内職をしている場合は事業所の証明。自営業・農業などの場合は地区民生委員の証明）

受付期限　12月15日（木）

受付場所　こどもセンターまたは役場住民福祉課

その他　平成23年度から引き続き入園を希望する児童については、申込書の提出は必要ありませんが、両親の就労状況を確認するため、該当者へは別に通知します。

■問い合わせ

［幼稚園・保育園］
こどもセンター
☎29-1010

［幼稚園］
村教育委員会教育課
☎49-3151

［保育園］
村住民福祉課
☎49-3113

1
NEWS

日頃の学習の成果を発表
2つの小学校で学習発表会

村内二つの小学校の学習発表会が十月に開かれ、子どもたちが日頃の学習の成果を一生懸命発表しました。

鮫川小の学習発表会「さめっ子フェスティバル」は二十三日、同校体育館で行われました。合唱部の発表、太鼓の演奏や組み体操、劇など学年ごとにさまざまな分野で学習した成果を元気よく発表しました。

青生野小の学習発表会は十月三十日に行われました。

発表では、歌と踊りの劇や映像を交えた鮫川村の紹介と合奏、外国語活動で学んだ英語を会話形式で発表するなど学年ごとに授業で学習した成果を発表しました。

訪れた人たちは、子どもたちの発表に熱心に耳を傾けていました。







鮫川小「さめっ子フェスティバル」
上／舘山たんけんレッツゴー！（３年生）
右上／Ｉラブ Hope・Ｉラブ Samegawa（１年生）
左／元気！パワー！をメロディーにのせて（２年生）







青生野小学習発表会
左／青生野太鼓を演奏（５・６年生）
右上／全校生合唱
右下／青生野の森のコンテスト（１・２年生）

2 NEWS

赤坂基さんが総務大臣表彰受賞

平成23年度福島県統計功労者表彰



賞状を手にする赤坂さん

平成二十三年度福島県統計功労者表彰式が十一月九日、杉妻会館（福島市）で開かれ、その席上で赤坂基さん（渡瀬字中野町）が統計功労者表彰・総務大臣表彰を受賞しました。

同表彰は、長年にわたり統計の発展に尽力された功績を表彰するもので、赤坂さんは平成二十二年度に行われた国勢調査で調査員としての活躍が認められ今回の受賞となりました。

3 NEWS

万一に備えて

西山水口向地内で火災防御訓練



機敏に訓練を行う消防団員

火災防御訓練は十一月十三日、西山字水口向地内（西山林研広場付近）で行われました。

秋季全国火災予防運動の一環として、関係者約九十人が参加。「通行人が法面にタバコを投げ捨て出火。山林に延焼拡大の恐れが出た」との想定で、棚倉消防署鮫川分署と村消防団による通報から出動、放水などの消火訓練が繰り広げられました。消防団員らは万が一に備えて真剣な表情で訓練に臨んでいました。

4 NEWS

心一つにみんなでジャンプ

修明高鮫川校で風のまつり芸術観賞会開催



ダブルダッチを披露する生徒たち

県立修明高等学校鮫川校は十一月四日、同校で「風のまつり芸術観賞会」を開き、生徒が二本のロープを使った縄跳び「ダブルダッチ」を披露しました。

生徒はこれまでダブルダッチの第一人者「J-TRAP.」から三回の指導を受け、限られた時間の中でダブルダッチの練習をしました。この日は学年ごとに磨き上げてきた技を披露。技が決まると保護者らから拍手が送られました。

5 NEWS

少林寺拳法地区大会が村内で開催

第5回少林寺拳法福島県南地区大会



熱戦を繰り広げた拳士

少林寺拳法福島県南ブロック主催の第五回少林寺拳法県南地区大会は十一月十三日、村農業者トレーニングセンターで開催され、選手が熱戦を繰り広げました。

県南地区の拳士八十五人が出場。村からは福島鮫川拳友会十五人が出場しました。大会は、階級ごとに分かれ、二人一組で、組演武などで優勝を争いました。また、技術交流や模範演武なども行われました。

みんなのページ

蛭田　拓也 さん
T a k u y a　H I R U T A

ひるた・たくや●昭和62年７月生まれ。渡瀬字田野上在住。趣味…温泉浴、スポーツ観戦。



みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
ＴＥＬ　0247-49-3115
ＦＡＸ　0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民［随想］リレー ⑯①

目標

私の目標は、いつまでも若くあり続けたいということです。漠然とした目標ですが、そう思わせたのは、身近にいるお年寄りたちでした。

祖父は、今も山仕事をしており、七十三歳にはとても見えない体をしています。祖母はウォーキングをしており、とても活き活きしています。そもそも鮫川村のお年寄りの方々は、とても若々しい方ばかりのような気がします。

よさこいやバレーをしたり、ジムに通ったり、絵を描いたりなど。活力に溢れているというか正に生涯現役ですね。村に活力があるのも元気な先輩方のおかげだと思います。

そのような姿に感化され、いままでメリハリのないぐうたらな生活を送っていた私も何かしようと思い水泳を始めました。

溺れそうになりながら二十五㍍を泳ぐのがやっとだったのが一キロ㍍くらい泳げるようになりました。

何か目標があるとやりがいがあり、久しぶりに達成感を味わいました。

これからも何かやりたいことを見つけ、積極的にチャレンジして活き活きした生活を送り若々しく年を重ねたいです。 ■

次は、前田大樹さん（赤坂東野字前田）にバトンタッチ！

がありませんか。林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。以前、林業の仕事をしていたが、自身が林退共に加入していたか分からない方についてもお調べいたします。また、り災された共済契約者および被共済者の皆さまに対し、各種手続き（共済手帳の紛失、退職金の請求など）の必要が生じた場合は、できる限りの範囲で速やかに対応します。最寄りの支部または本部へお問い合わせください。／問い合わせ…独立行政法人勤労者退職金共済機構林業退職金共済事業本部☎03-5400-5443

●多重債務相談窓口のご案内　福島財務事務所では、返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方々からの相談に応じています。抱えている借金の状況をお聞きし、必要に応じ弁護士・司法書士などの専門家に引き継ぎを行います。相談は無料ですので、気軽にご相談ください。／相談窓口…福島財務事務所理財課／受付時間…月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始を除く）午前８時30分から午後５時15分／電話…［多重債務相談窓口直通］024-533-0064、［理財課］024-535-0303／問い合わせ…東北財務局福島財務事務所理財課☎024-535-0303

●震災法テラスダイヤル開設　日本司法センター（法テラス）では、東日本大震災の被災者の方々の法的支援に特化した電話窓口として、「震災法テラスダイヤルを設け、11月１日から受付を開始しています。／相談時間…［平日］午前９時から午後９時、［土曜日］午前９時から午後５時／内容…法的問題の解決に役立つ制度や各種手続き、相談窓口などの情報提供／相談・問い合わせ…震災法テラスダイヤル☎0120-078309

広報 文芸 師走（しわす）



第六十四回文化祭俳句会作品

【村長賞】

天　雨雲を払う大鼓の桴（ばち）さばき　斎須　信子
地　秋の風ネコに媚いる孤独かな　黒田　寿香
人　三・一一なかったような秋日和　鈴木　米子

コスモスや鮫川流れ写しえて　中井　恒峯
萩揺れる面影ならば従いてこい　山本　五十鈴
母親は烏賊人参で娘待つ　松本　精一
除染には死句発句よ比岸花　土　竜庵
風評に負けじと里は黄金波　北條　平
酔芙容眠れぬ夜に余震あり　山本　恵子
酒好きな父の回忌や空仰ぐ　小松　ハルエ
打つたびにぱらぱらばらばら飛ぶ大豆　北條　素人坂
禅寺に黄葉が舞う風の道　前田　縫子

【高校生の部】

教育長賞　夏祭り高鳴る胸は君のせい　水野　夏希
天　風はもう秋へと助走はじめけり　舟木　弘隼
地　風鈴の音色に心揺られてる　鈴木　颯哉
人　お盆には家族の笑顔揃います　笹島　美幸

短歌

門道に咲き出でている大黄菊花の
二つは灯明の如し　坂本　雪絵

買い藁にセシウムありと知らぬ儘
牛に与えし飼い主の涙　鈴木　イミ子

大震災試練と受けて立ち上がる被
災地の人らに援助は止まず　前田　初

収穫も無事に済みたり放射能如何
ばかりかと野良着を洗う　遠藤　秀

子供の頃古里の野に咲いていたも
ちずりの花に癒せし孤独　佐藤　春枝

耕せる力のあれば幸せと心にしつ
つ今日も鍬を振る　柿沼　鯉乃

菊の香の庭に出ではて手入れする
花に心の雅を貰う　須藤　幸子

収穫の秋となりたり物置の中はご
ろごろ芋と南瓜に　水野　珠子

なるままにならず鍛える老の足今
日も一キロ目指して歩む　関根　瑞恵

休耕地荒らせば農は落ち着かず空
でもいいから耕して置く　溝井　清乃

耕せる田も畑もある幸せに暮らし
て七十年恙なし　坂本　伊紀

山門を護れる仁王像のよう政治に
欲しき　阿吽の呼吸　一　平子

黄や赤と山は紅葉と様変わり心和
める病める私の　石井　幸子

希望を持ち進まむとする若者の凛々
しき姿に私は涙す　杉山　磯子

山河あり荒れた野末のアワダチ草
我がもの顔に今を盛りと　松本　一郎

十数年共に過ごせし家族犬秋の夕
暮れ侘しく昇天　前田　喜三子

眠るには惜しい今宵の月明かり励
ましくれいる秋の夜長に　藤田　千代子

ゆかりある式部の館にて戦前に学
びし友はどなたも若く　関根　ハナヨ

団欒の夕餉に仄かな香りたつ苦労
の新米光りかがやき　関根　富久

友よりの季節の便りも七十二年共
に頑張ろう百歳越えると　鷲野谷　満

これからも夫婦ふたりで暮らしゆ
く五十二年を支え合いしの　板橋　源良

脱穀の済みて雨降る今朝なれば温
き炬燵に新聞を読む　関根　キヌ子

紅葉のいで湯の宿に身をゆだね被
災者偲ぶも笑顔のもどる　矢吹　一二

夕焼けの真っ赤な太陽沈む頃老婆
は除染と木の葉を掃きおり　北條　平

菊薫る小縁に茶を汲み添削せし歌
友は浄土に吾を残し逝く　関根　一好

ふくふくの縁 Vol.8

緑のふるさと協力隊・原倫子さんの
鮫川村体験記です。

村のお地蔵様めぐり

きれいな輪になって、一体何が始まるんだろう。偶然に出くわした岩野草の行事。子どもや大人が数珠を回していく。願い事を唱えながら３度回すといいそうな。その数珠があるお社には、不思議な伝えがありました。『むか～し、一年間で七人の子が水の事故で亡くなった。そこで、わか様（占い師）に視て貰うと「お地蔵様が盗まれて、川に捨てられたからだ」という。社に行くとお地蔵様はない。川に行くと、既に拾われた部落で奉ってあって、返せないと。そこで、同じお地蔵様を作って奉ると子どもの事故が無くなったそうな…。』

今でも、お願いすると子に恵まれたり、一週間子どもにいじくらせると、その子の病気が治るという。探してみれば、村には魅力的なお地蔵様がありました。関口は、近所の方が毎月24日にお水と菓子を供えて守っている。落合は、愛くるしいお顔。官沢、世々麦、戸倉の鼻とり地蔵…。お地蔵様のお顔は、いつもコロコロと喜んでいる（ように私は見える）。「和願施」という言葉を思い出した。お布施の一つで、笑顔で接することは、他人への贈り物なんだよ～というもの。鮫川村にきて、毎日毎日、皆さんに「和願施」を頂いている。これが最高のご馳走で、これが最高の学びだ。感謝。

（文・写真／原倫子）



情報の泉 わくわく WAKU-WAKU

案内・募集

●まほろん実技講座「家族で凧（たこ）をつくろう」　手づくり凧をお正月にあげてみませんか。／日時…12月17日（土）午前10時～午後３時／場所…まほろん研修室／参加対象…小学生以上（小学４年生以下は保護者同伴）／募集人員…家族10組（先着順）／材料費…200円／募集締切…12月10日（土）／申し込み・問い合わせ…まほろん（福島県文化財センター白河館）☎0248-21-0700

●陸上自衛隊高等工科学校生徒募集　15歳から17歳未満の男子が対象の採用試験です。入校と同時に、特別職国家公務員になり通信制の高等学校教育を受けながら、将来、自衛隊の技術陸曹を養成する制度です。／試験区分…①一般採用試験、②推薦採用試験／受付期限…①平成24年１月６日（金）、②平成23年12月16日（金）／１次試験日・会場…①平成24年１月14日（土）・白河市産業プラザ人材育成センター（旧白河市職業訓練センター）、②平成24年１月７日（土）～９日（月）の指定する１日・陸上自衛隊高等工科学校（神奈川県横須賀市）／申し込み・問い合わせ…自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所☎0248-24-0372

●林業退職金共済制度（林退共）からのお知らせ　林業の仕事をしていたこと



鮫川村は住んでいて楽な場所ですね。

森（もり）　大亮（だいすけ）さん（22歳）
［赤坂東野字遠ケ竜在住］

誕生月　平成元年６月
血液型　Ｏ型
星　座　ふたご座
趣　味　野球、バレーボール、漫画

■仕事はどんなことをしていますか？
古殿町の水野木材店でプレカット作業をしています。

■仕事で心がけていることはありますか？
担当している作業が最初の工程なので、木材が腐っていたり、品質が悪くなっているものがないかをしっかりチェックするようにしています。

■休日はどんな風に過ごしていますか？
休日は、積極的に地元にいる友だちと集まって、一緒に遊んで過ごしています。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？
海外旅行に行きたいですね。それと住宅・建築関係の資格を取って仕事の幅を広げたいと思います。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？
鮫川村は静かで住んでいてとても楽ですね。ただ、村内に若い人が気軽に集まれるような場所がないのが不便に感じます。

■村に必要なもの、要望などはありますか？
やはりコンビニは欲しいですね。それと道幅が狭いところがあるので、危険な場所は改善してほしいです。若い人が参加しやすいようなイベントがあるといいですね。

■

次は、舟木暢さん（赤坂西野字寅卯平在住）の予定です。

学校だより

（第86回）

鮫川小学校 編
八代　之宏 校長
児童 184人

未来のオリンピック選手を夢見て

「いちについて、よういっ。バーン」朝の登校後やぐんぐんタイム、放課後、そして休日の自主練習の成果を存分に発揮する日がきました。『校内マラソン記録会』は鮫川小学校の一大行事です。全校児童百八十四名が自分の限界にチャレンジし、本気になって最後まで走り通しました。

日頃は、学校の校庭や自宅の近くの空き地などで、おうちの方々からの絶大な応援を得ながら練習してきました。


小学校最後に気合いだ（６年生）

一年生にとっては初めてのマラソン記録会。どの児童も途中であきらめることなくゴールまで走り通しました。

本番では、おじいちゃんやおばあちゃんがかわいい孫のために声を高らかに声援を送ってくださいました。

「おれげの○○は、日曜日も家の近所をおれと一緒に走ったんだぞい。先生も一緒に本番で走ってくれたのがうれしがったない。今の子は幸せだ。ありがでない。」「おらほの□□はおっきぐなったら、オリンピックに出でってゆってだぞい。ほんとに出らっちゃら最高だ。おれも長生きして絶対見っかんない。」本当に夢が叶うといいですね。みんなで応援しています。

（文・写真　鮫川小学校）


ファイト（１年生）

TOPICS

いつもありがとう
食と農の交流会

学校給食の食材生産者と子どもたちが触れ合う「食と農の交流会」は11月４日、鮫川小と青生野小の両校で行われました。

子どもたちが食の大切さや生産者の方への感謝の気持ちを育み、生産者は安心安全な食材を提供することを目的として実施。生産者20人（鮫川小16人、青生野小４人）が小学校を訪れました。

この日の給食は、「赤米ごはん」「さつまいもとかぼちゃのみそ汁」「いりどうふ」のほか、みんなの給食レシピで優秀賞を受賞した佐久間侑さん（鮫川小６年）が考案した「健康カムカムサラダ」。子どもたちは、生産者に感謝しながら、給食を楽しみました。


給食用食材の生産者と児童が一緒に給食を楽しんだ交流会


旬の野菜をたっぷり使った「てまめバイキング」

日頃のご愛顧に感謝
「手・まめ・館」６周年感謝祭

村農産物加工・直売所「手・まめ・館」の６周年感謝祭は11月13日に開かれ、村内外から多くの買い物客で賑わいました。

感謝祭では、新鮮野菜や達者の豆腐・納豆などの加工品販売のほか、旬の野菜をたっぷり使った「てまめバイキング」、お楽しみ抽選会などが行われ、訪れた人たちは楽しいひとときを過ごしました。

お笑いライブなどで盛り上がる
第４回商工・ＪＡまつり

商工・ＪＡまつり実行委員会主催の第４回商工・ＪＡまつりは11月３日、村農業者トレーニングセンターで開催されました。

会場には、村の特産品や企業製品、農機・農業資材の展示。太陽光パネルや薪ボイラー、木質バイオマスなどの自然エネルギー紹介コーナーも設けられました。ステージでは、テレビやラジオなどで活躍中の人気お笑い集団・みちのくボンガーズのお笑いライブ、チェーンソーアート、フラダンス、ＪＡ東西しらかわ鮫川支店の大抽選会などが次々と繰り広げられ、会場は多くの来場者で賑わいました。


お笑いライブで会場は盛り上がりました

Information

くらしの情報 インフォメーション

役場の電話番号
0247-49-3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111
	FAX 49-2651
住民福祉課［健康係］	49-3112
［住民係・福祉係］	49-3113
	FAX 49-2651
農林課	49-3114
	FAX 49-2112
企画調整課	49-3115
	FAX 49-3363
地域整備課［建設係］	49-3116
［環境係］	49-3196
	FAX 49-3363
農業委員会	49-3197
	FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
	FAX 49-3152
図書館[FAX兼]（村歴史民族資料館内）	49-3106
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター(FAX兼)	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（鮫川保育園・鮫川幼稚園）	29-1010
	FAX 29-1012
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ(FAX兼)	48-2555
手・まめ・館	49-2556
	FAX 49-2445
山王の里	48-2848
	FAX 29-2033

今月の納期
12月26日(月)
村県民税 第4期
国民健康保険税 第7期
介護保険料 第7期

◆お知らせ1

募集

寒い冬でもたのしく遊ぼう

寒いからって部屋の中にいないで家の外に一歩飛び出してみよう。

日時 ①平成24年2月12日(日)／平成24年3月18日(日) ①②とも午前10時～正午
場所 村公民館
内容 ①缶けり、おはじき、めんこなど／②紙飛行機をつくって飛ばそう
対象者 小学生
申込締切 平成24年1月6日（金）
申込先 村教育委員会教育課
■問い合わせ 村教育委員会教育課 ☎49-3151

親子de楽しく料理をしよう

実施日 ①12月25日(日) 午前9時～午後1時／②1月15日(日) 午前10時～午後1時
場所 村公民館
献立 ①スパニッシュオムレツ&クリスマスケーキ／②トマトライス&コンソメスープ、ヨーグルトサラダ&クレープ
対象者 親子(年齢は問いません)
※中学生のみでの参加も可能
申し込み 申込書に必要事項を記入の上、12月16日(金)までに村教育委員会教育課までお申し込みください。
■問い合わせ 村教育委員会教育課 ☎49-3151

お知らせ

個人事業税の定期課税のお知らせ

県内で事業を営んでいる方を対象とした個人事業税の今年度課税分は、東日本大震災に伴う納期限などの延長措置により、納税通知書の発付を延期していました。このたび課税の時期が次のとおり確定しました。

課税時期 第1期分…平成23年12月発付(平成24年1月4日納期限)／第2期分…平成24年2月発付(平成24年2月29日納期限)
■問い合わせ 県県南地方振興局税部 ☎0248-23-1517

年金

第3号被保険者の届出について

第2号被保険者（厚生年金保険や共済組合に加入している方）に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者は、第3号被保険者として国民年金に加入することになります。加入手続きは、第2号被保険者の勤務先を経由して行うことになります。

なお、国民年金保険料は、第2号被保険者の加入している年金制度が負担しますので、自分で納める必要はありません。ご協力をお願いします。

※第3号被保険者に該当したときの届出以外に、第2号被保険者が転職や退職したとき、住所に変更があったときにも届出が必要です。

第3号被保険者が「届出忘れにより受け取れなかった年金」を受給できる場合があります

第3号被保険者とされていた人に新たな年金記録が見つかり、必要な届出がされていないため、受け取れなかった老齢基礎年金、障害基礎年金などが受給できるようになる場合があります。詳しくは、白河年金事務所にお問い合わせください。

■問い合わせ 白河年金事務所 ☎0248-27-4165、村住民福祉課住民係 ☎49-3113

毎月8日は歯の日

毎月8日は「歯の日」として、子どもたちがむし歯予防を防災無線で呼びかけます。12月放送を担当するのは、

鮫川幼稚園
- 鈴木 七海(ななみ)ちゃん
- 森田 遥麗(すみれ)ちゃん
- 根本 陽介(ようすけ)くん
- 木村 光佑(こうすけ)くん

◆お知らせ２

ＳＩＤＳから赤ちゃんを守りましょう

ＳＩＤＳ(乳幼児突然死症候群)とは、それまで元気だった赤ちゃんが、事故や窒息ではなく睡眠中に突然死亡する病気です。原因はまだわかっていません。まれに１歳以上でも発症することがあります。

赤ちゃんを守る３つのポイント

①うつぶせ寝は避ける…うつぶせ寝が、あおむけ寝に比べてＳＩＤＳの発症率が高いという研究結果がでています。赤ちゃんをなるべく一人にしないことや寝かせ方に対する配慮をすることは、窒息や誤飲、けがなどの事故を未然に防ぐことになります。

②たばこはやめる…両親が喫煙する場合、両親が喫煙しない場合よりＳＩＤＳの発症率が高くなるというデータがあります。妊婦自身が禁煙することはもちろん、妊婦や幼児のそばの喫煙も避けるよう、身近な人の協力が必要です。

③できるだけ母乳で育てる…母乳で育てられている乳児は、人工乳の乳児と比べてＳＩＤＳの発症率が低いといわれています。人工乳がＳＩＤＳを引き起こすわけではありませんが、できるだけ母乳で育てるようにしましょう。

■**問い合わせ**　村住民福祉課健康係
☎49-3112

平成23年10月から子ども手当が変わっています

支給対象　中学校卒業まで(15歳に達した後最初の３月31日まで)の子どもを養育している方に支給します。

支給額

子どもの年齢	子ども手当
３歳未満	一律15,000円
３歳以上小学校修了前	10,000円(第３子以降は15,000円)
中学生	一律10,000円

支給時期　平成24年２月[平成23年10月～平成24年１月分(４か月分)]／平成24年６月[平成24年２月～３月(２か月分)]

その他　保育料や受給者の申出があった場合、学校給食費などを市区町村が子ども手当から徴収することができます。※徴収を実施するかは、各市町村で異なります。

申請　村では、該当者に認定請求書を11月11日付けで送付しました。まだ、提出していない方は、早めに提出してください。

■**問い合わせ**　村住民福祉課福祉係
☎49-3113

11月・12月は村税完納月間です

村では、毎年11月１日から12月31日までの２か月間を「村税完納推進期間」と定め、村税の完納運動を進めています。各種村税などに未納がある方はこの期間に完納してください。

■**問い合わせ**　村総務課税務係
☎49-3111

鮫川村街頭犯罪発生状況
棚倉警察署（☎33-3241）

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	0
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	18
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	1
無施錠	0	0
ガラス破り	0	0
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	1
自動販売機ねらい	0	0
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	0
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	19

発生件数：10月11日～11月10日
累計：１月１日～11月10日

◆いきいき健康通信

文／村地域包括支援センター(ひだまり荘内)　大井浩子専門看護師　☎29-1231

「脳を若く保つ」ために日常的に認知症予防をしましょう

■**身体を動かそう**

散歩をすると血液が循環し、脳にも血液が回ります。

散歩は１日20分以上60分以内が良いと言われています。周囲の花や風景の変化を良く観察しながら楽しんで散歩しましょう。

今からでも遅くないので生活習慣を見直してみてはいかがでしょうか。

■**知的刺激を得よう**

読む・描く・学ぶ・新しい趣味を持ってみましょう。

特に新聞や本を声に出して読んだり、思ったことを声に出したりすると、目で追うだけでなく、口・のどを使うことができ、声がでるので耳も使うことができます。

また、趣味の中では、園芸や家庭菜園、観光、歌を歌う、将棋、囲碁、短歌、俳句なども良いとされています。

■**食生活を見直しましょう。**

一日三食きっちり食べる。ただし食べ過ぎない(腹八分目)。

カロリーは控えめが良い。副食では、魚(サバ・サンマ・カツオ・いわし・鮭・まぐろ・しじみ・カキなど)を週１回以上食べる。また、海苔、豆類、ほうれん草、ブロッコリー、人参、カボチャなども脳の病気や認知症を防ぐ働きをしてくれます。

糖尿病・高血圧の人は、血糖値や血圧をコントロールしましょう。

これらの病気は、認知機能の危険性を高めてしまいます。

■**煙草をやめよう**

喫煙は、認知症の危険性を２倍にします。禁煙を目指しましょう。

■**アルコールに依存しない**

多量の飲酒は、認知症の大きい危険因子の一つです。飲むなら１日２杯までにしましょう

■**頭のケガをしない**

重度の頭部外傷は認知障害の危険性を高めます。頭のケガをしないよう常日頃から気をつけましょう。

■**社会的つながりを作ろう**

社会的交流は、認知症の危険性を４割減らせると言われています。おしゃれをして、多くの方と楽しく交流しましょう。

「脳を若く保ち、人生楽しく生きて行きましょう」

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館(村歴史民俗資料館内)☎49-3106



おじいちゃんの大切な一日
(重松清著、幻冬舎)
お父さんのナゾの命令でおじいちゃんの大切な一日を見ることになった孫のエリカ。いったい何の日なんだろう…。おじいちゃんの42年間を通して、ものづくりを描いた物語です。



樋口可南子のものものがたり
(清野恵理子著、集英社)
樋口可南子の大好きな京都とその周辺は「日本のいいもの、美しいもの」がたくさんあるという。丁寧なくらしぶりを支えるさまざまなもの、すてきなひととの出会いが綴られた一冊です。

火	水	木	金	土
		12/1 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●人権相談会…10:00～[公]	2	3 ●お遊戯会[こ] ●授業参観／鮫川中学校
6 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●ICT講習会…18:00～／鮫川中学校(～９日)	7 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…15:30～/鮫川小	8 *歯の日* ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●劇団公演、やまゆり保育室[こ]	9	10 ●公民館は利用できません(～18日まで)
13 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●ICT講習会…18:00～／鮫川中学校(～16日)	14 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●日常生活訓練事業(やまぶきの会)…10:00～15:00[保] ●やまゆり乳児室[こ] ●おはなしの森…15:30～/鮫川小	15 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	16 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	17
20 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●農業委員会総会 ●心配ごと相談…13:00～15:00[公]	21 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●おはなしの森…15:30～[歴]	22 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●幼稚園、各小・中学校終業式	23 *天皇誕生日* ㊡あらまちクリニック(棚倉町)☎33-8018 ●図書館休館日 ●トレセン休館日	24
27 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面)	28 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●仕事納め	29 ●図書館休館日 ●トレセン休館日	30 ㊡東舘診療所(矢祭町)☎46-3165 ●図書館休館日 ●トレセン休館日	31 ㊡大木医院(棚倉町)☎33-2424 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
3 ㊡おおひら整形外科クリニック(棚倉町)☎33-9468 ●図書館休館日 ●トレセン休館日	4 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●仕事始め ●消防団出初式	5 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面)	6	7

[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ　[こ]＝こどもセンター

●お誕生おめでとうございます

（10月届け出分・敬称略）



生田目（なまため） 真來（まな）・女
平23.10.1生
住所…広畑
保護者…宏好・真弓



白坂（しらさか） 怜依（れい）・女
平23.10.3生
住所…茅
保護者…雄一・貴子

●おくやみ申し上げます

（10月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
中沢	矢吹マツヨ	10.3	88歳
田尻	蛭田寛	10.18	56歳

●人の動き

11/1現在・（ ）は前月比

人口	4,093人	（－2）
男	2,028人	（±0）
女	2,065人	（－2）
世帯	1,170戸	（±0）

●寄付・寄贈

（10月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…白石政敏（反谷地） 矢吹勝美（中沢）
■ひだまり荘に[かぼちゃ]…芳賀俊二（江竜田）
■鮫川ふるさとづくり寄附金（その他村長が必要と認める事業）…タコとイカと魚たち（藤本光司代表・福岡県東区）
■東日本大震災復興支援金…高原の鮫川うまいもの祭り実行委員会（早川正博会長）



第24回高原の鮫川うまいもの祭りで開催したチャリティーバザーの売り上げの一部を支援金として大樂村長に手渡す早川正博会長（左）

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記

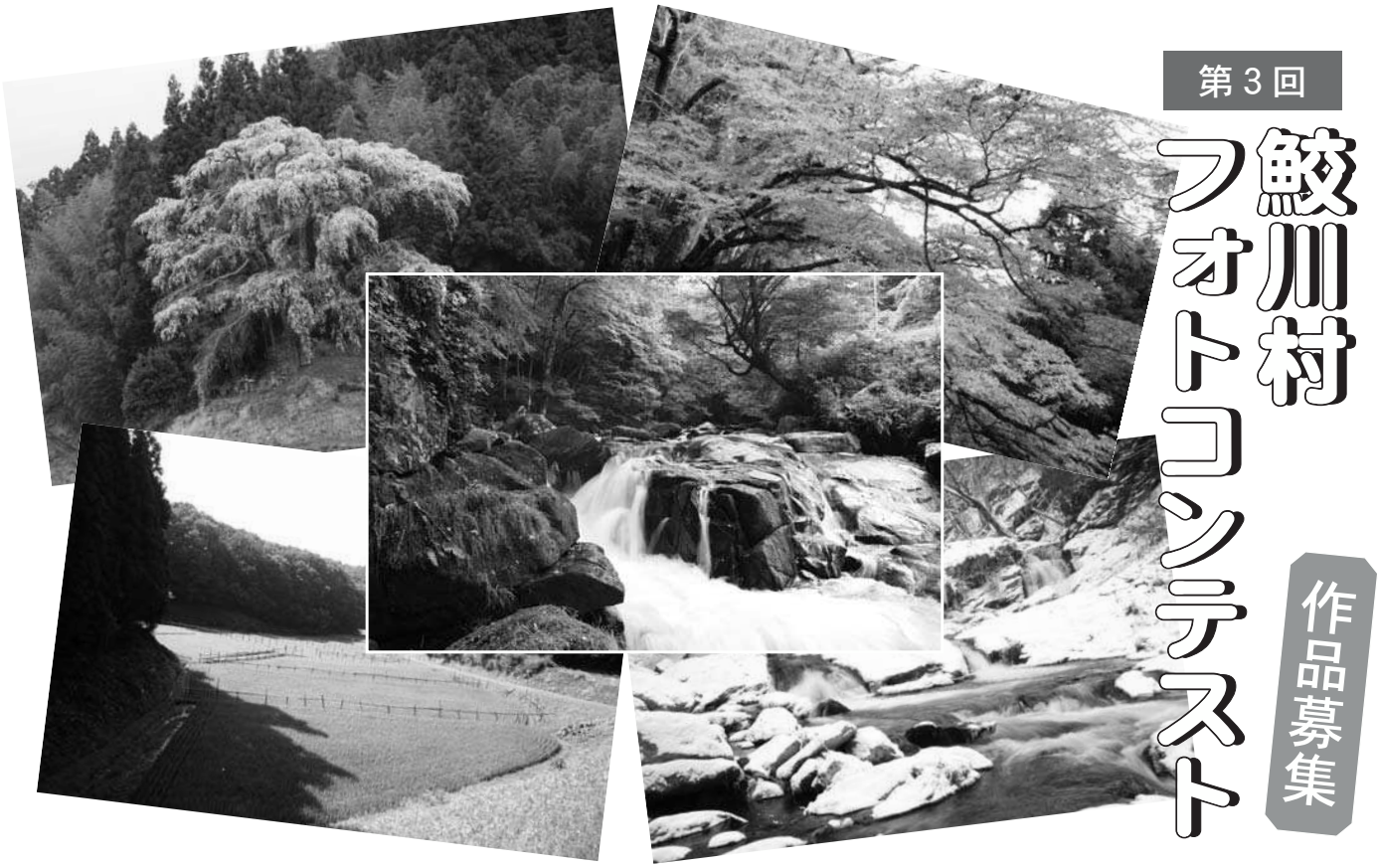
■11月はたくさんの行事があり、今年も残すところ1か月となりました。冬の足音も聞こえはじめ、いよいよ雪の季節がやってきます。12月は何かと忙しい時期ですが、一日一日を元気に過ごしていきたいですね。（須藤）

12 生活情報カレンダー 月1日～1月7日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
●一般作品展・公民館事業展・小中学校児童生徒作品展、やまぶきの会作品展、文化団体作品展、中井恒峯展・水墨画展、みやぎ会作品展、小さな森の塾作品展、和紙会作品展 12/1～4…9:00～17:00[公]	
4 ㊡おおひら整形外科リニック（棚倉町）☎33-9468 *第1日曜日は環境美化の日*	5 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
11 ㊡塙厚生病院（塙町）☎43-1145	12 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●4か月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13:30～/塙厚生病院
18 ㊡木村医院（矢祭町）☎46-3528 ●親子読書・いわむらかずお美術館へ行こう	19 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●社会学級閉級式…10：00～[公]
25 ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012 ●親子de料理をしよう…10:00～[公]	26 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●村税など納期限
1/1 *元旦* ㊡金澤医院（矢祭町）☎46-2312 ●図書館休館日 ●トレセン休館日	2 *振替休日* ㊡東白川中央病院（棚倉町）☎33-3263 ●図書館休館日 ●トレセン休館日

㊡＝休日当番医　［歴］歴史民俗資料館



第３回

鮫川村フォトコンテスト

作品募集

応募締切　平成23年 **12月20日（火）必着**

作品受付　12月５日（月）～20日（火）

テーマ　鮫川村の四季を感じる風景

表彰

特選（１点）　賞金５万円
準特選（２点）　賞金３万円

特選（１点）	賞状・賞金５万円・副賞
準特選（２点）	賞状・賞金３万円・副賞
入選（９点）	賞状・賞金１万円・副賞
佳作（５点）	賞状・副賞

※入賞作品につきましては、後日原版（銀塩写真の場合はネガ・ポジ・スライドを、デジタルカメラの場合はＪＰＥＧ形式で保存したＣＤ）を提出していただきます。

主催　鮫川村

■**撮影地域**　鮫川村内に限ります。

■**応募規格**　カラー四つ切、ワイド四つ切またはA４版（デジタルカメラ可）の横版で、平成22年１月１日から平成23年12月20日までの間に撮影したもの

■**応募資格および条件**

・居住地（村内・村外）、プロ・アマは問いません。
・応募いただいた作品の著作権は鮫川村に帰属します。
・応募作品は原則として返却しませんが、返却を希望される場合は、応募用紙に返却方法を記入の上、返信用封筒に切手を貼ってコンテスト係まで送付してください。
・応募作品は、昨年の本コンテストおよび他のコンテストに応募されたものは除きます。
・入賞作品は、鮫川村ふるさとの四季カレンダーや村ホームページ、各種パンフレットに使用します。
・応募点数は１人３点までとし、入賞（入選）は１点とさせていただきます。

■**審査発表**　１月に審査し、入賞者に通知するとともに後日表彰式を行います。

■**問い合わせ**

〒963-8401
福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
鮫川村役場企画調整課「鮫川村フォトコンテスト」係
電話　0247-49-3115　FAX　0247-49-3363

広報 さめがわ　No.692［平成23年12月1日発行］
■発行・編集／福島県鮫川村役場企画調整課　〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５　■TEL 0247-49-3115
■FAX 0247-49-3363　■ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/　■Eメール　kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp